

土佐清水市経済団体連絡協議会からの要望の概要【商工労働部】

1 日 時	平成 30 年 11 月 27 日（火） 14:00～14:20
2 場 所	本庁 2 階 第 2 応接室
3 出席者	協議会： 廣田土佐清水商工会議所顧問、橋本高知県議会議員、 磯脇土佐清水市副市長ほか 高知県： 中川副部長、経営支援課（山本課長、岡村補佐）
4 概 要	<p>【要望事項 1】</p> <p>魅力あるまちづくりに向けた中心市街地振興施策の充実を要望する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「土佐清水市中心市街地商業振興計画」の行政、商工会議所、事業者等が一体となった効果的な推進 ・チャレンジショップを活用し、創業支援および中心市街地の若手事業者の独立・業種業態転換支援により定着率を向上 ・空き店舗対策と個店の魅力向上によって集客力を高める一方で、観光客等にも立ち寄ってもらえる個店の商品・サービス向上等環境整備の促進 <p>【回答 1】</p> <p>「土佐清水市中心市街地商業振興計画」を進めていく中で、今年度からはさらに地域資源を活用した具体的な「土佐清水市中心市街地活性化事業（仮称）」を計画策定し、H31 年度からの実施を目指しているとお聞きしております。その具体的な取り組みを効果的に実行されることが、中心市街地における若手事業者の独立・業種業態転換の促進や、空き店舗への新規出店、個店の魅力向上に繋がると考えております。県としましても、従来の空き店舗対策事業等に加え、その具体的な取り組みを効果的に推進されますよう新たな施策を検討しておりますので、今後も引き続き土佐清水市中心市街地の活性化に向けて、市や商工会議所と連携を図りながら積極的に支援してまいります。</p> <p>【要望事項 2】</p> <p>既存の商工会議所について、南海トラフ地震による津波浸水予測や倒壊が危惧される中、会館の高台移転が喫緊の課題であることから、県当局の助言や移転の際の財源確保について支援をお願いします。</p> <p>【回答 2】</p> <p>高台移転につきましては、まずは移転の規模や財源の確保、日本商工会議所などへの働きかけにあわせて、他の団体との複合施設での立て替えや賃貸などの方法も検討していただきたいと思います。</p> <p>また災害が起きた際は、早急に相談窓口を再開することが重要であると考えますので、そのためにもまずは策定済みの事業継続計画（BCP）について、内容に問題がないかなど引き続き継続的に見直していただきたいと思います。</p>